

令和3年度 第1回四国中央市水道事業経営審議会要旨

日 時 令和4年3月18日(月) 13時30分～
場 所 水道局庁舎 2階 会議室
出席委員 石川 茂、岩本 浩、宇田賢司、篠原一美、鈴木義彦、武岡宏明、蝶野幸恵、
続木一雄、森實清美
事務局 宮崎啓三、篠原 健、庄司玉男、石川貴仁、鈴木敏弘、石村佳史、高橋育夫、
井上幸一、篠原昌喜、藤井裕美
傍聴者 0名

1. 会長あいさつ

2. 水道局長あいさつ

3. 議事

議事1 報告事項

令和2年度決算及び事業報告について

○事務局より説明

○質疑

(委員) 令和2年度に漏水事故はあったのか？

(事務局) 令和2年度は大きな漏水事故はなかった。

(委員) 令和3年に和歌山市で水管橋落下により、約13万人への断水があったが、四国中央市ではこのような心配はないのか？また、水管橋はどれくらいあるのか？

(事務局) 主要な管路の水管橋は24か所。和歌山水管橋落下事故以降、調査を行ったが異常はなかった。また、市内の管路は管網になっており、1か所に事故があっても他の管路から送水できる箇所が多数ある。

議事2 報告事項

水道料金の今後の見通し等について

○事務局より説明

○質疑

(委員) 資料P18のグラフに、令和5年度、令和8年度と料金改定の説明があるが、令和11年度にも全体を改定する予定があったと思うがどうなのか？

(事務局) グラフで令和11年度に少し上がっているのが全体の改定である。こちらのグラフは前回お示しした素案のままで、今後決算状況など踏まえて見直す必要があるかと思う。

(委員) 令和2年度決算を踏まえて見直すと、料金改定の時期が2年遅らせて

もいい見込となっているが、これに、令和3年度を反映させるとまた変わってくると思う。毎年見通しが違っていたら不安に思うが？

(事務局) 令和2年度決算で見直した結果、2年ほど赤字の時期が遅くなるという見込となった。例えば、2年遅くなるけど、1年後に改定すべきではないかなど、いろいろご意見をいただきながら改定時期等について、今後相談させていただきたい。

(委員) 経営戦略の中で、職員数削減による経費削減も行ってきているようだが、管路更新等の業務が増える中、人員確保したうえで節約しているのか？

(事務局) 平成26年は46名、令和3年度は38名と8名の減で、災害対応では厳しい状況となったこともあった。経費削減はある程度限界があるので、収入を増やしていく努力も必要と思っている。

4. その他

(委員) 水質検査を職員で行っているが、検査項目はどれくらいあるのか？

(事務局) 水質基準項目検査が51項目、水質管理目標設定項目検査25項目。

閉会